

学報

- 国語史・国語学史要説
- 国語法概論
- 国語法概論
- 国語表現論 A
- 国語表現論 A
- 国語表現論 B
- 国語学入門
- 国文学入門
- 国文学概論 A
- 国文学概論 B
- 国文学史概説 I A
- 国文学史概説 I B
- 国文学史概説 II A
- 国文学史概説 II B
- 基礎講読
- 徒然草
- 俳文の講読
- 森鷗外「舞姫」
- 森鷗外「舞姫」
- 講読
- 森鷗外の歴史小説
- 古事記
- 源氏物語・賢木
- 十訓抄
- 西鶴・日本永代蔵
- 浄瑠璃
- 夏目漱石 VI
- 万葉集
- 特殊講義
- 万葉から中世へ
- 日本靈異記

- 前田 富祺
- 犬飼 基博
- 犬飼 隆
- 泉 幸雄
- 大銅 幸雄
- 西端 幸雄
- 杉藤美代子
- 専任教員
- 安田 純生
- 福本 彰
- 西木 忠一
- 谷垣伊太雄
- 野村 貴次
- 嘉部 嘉隆
- 谷垣伊太雄
- 大橋 正叔
- 嘉部 嘉隆
- 木村有美子
- 福本 彰
- 丸山 顯徳
- 丸山 重
- 泉 基博
- 木村三四吾
- 横山 正
- 川口 朗
- 安田 純生
- 丸山 顯徳

- 古典文学の美
- 源氏物語・葵の巻
- 平家物語
- 能・狂言 III
- 近世芸能論の展開
- 紀海音の研究
- 横光利一の文学
- 大幸治の文学
- 日本語情報処理 I
- 基礎演習 I
- 源氏物語・未摘花
- 源氏物語・夕顔
- 源氏物語・夕顔
- 源氏物語・賢木
- 源氏物語・須磨
- 源氏物語・若菜上
- 源氏物語・浮舟
- 演習 II
- 和歌の世界
- 曾我物語
- 王朝文学研究
- 近世文学
- 源氏物語・濤標
- 宇治拾遺物語
- 近代の文学
- 国語学 I
- 音声学入門
- 基礎演習 III
- 中世文学 I・説話文学
- 中世文学 I・軍記物語
- 古代文学・和歌文学 I
- 中古の文学 I・枕草子

- 北村 英子
- 谷口 典子
- 山下 宏明
- 木村 要
- 木橋 正叔
- 横山 正
- 木村有美子
- 越前谷 宏
- 西端 幸雄
- 谷口 典子
- 西木 忠一
- 谷口 典子
- 片岡 利博
- 片岡 利博
- 久保 重
- 北村 英子
- 安田 純生
- 谷垣伊太雄
- 北村 英子
- 野村 貴次
- 西木 忠一
- 谷垣伊太雄
- 嘉部 嘉隆
- 西端 幸雄
- 杉藤美代子
- 谷垣伊太雄
- 安田 純生
- 谷垣伊太雄
- 北村 英子

- 中古の文学 I・伊勢物語
- 中古の文学 II
- 近世文学
- 近代・現代文学 I
- 訓点資料の研究
- 日本音声学 I
- 演習 III
- 近代日記文学
- 俳諧七部集
- 古本能狂言集「虎明本」
- 日本神話の研究
- 演習 IV
- 古代文学・和歌文学 II
- 中古の文学 III
- 中古の文学 II
- 近世文学
- 近代・現代文学 II
- 国語学 II
- 日本語音声学 II
- 中古の文学 IV
- 話しことは
- 漢文学及び漢文学史
- 東洋思想史
- 書道
- 児童文学
- 国語科教科教育法

- 北村 英子
- 西木 忠一
- 野村 貴次
- 嘉部 嘉隆
- 西端 幸雄
- 杉藤美代子
- 山根 賢吉
- 木村三四吾
- 丸山 顯徳
- 安田 純生
- 北村 英子
- 谷垣伊太雄
- 野村 貴次
- 嘉部 嘉隆
- 西端 幸雄
- 杉藤美代子
- 西木 忠一
- 尾崎 千秋
- 岸田 知子
- 岸田 知子
- 宮崎 彰夫
- 島山 兆子
- 西木 忠一

昭和六十三年 卒業論文題目

- 高級日記における夢 赤阪裕美子
 中原中也の国語学的研究 新井かおり
 枕草子の寺社 有川 拓美
 「けつ」「けす」考 井上 聡子
 奈良ノ平安ノ鎌倉初期作品より 井上 聡子
 類聚名義抄アクセントと 井水麻裕子
 京都アクセントについて 伊豆 涼子
 「紫式部」 池崎 陽子
 一女性・紫式部について 池崎 陽子
 天智天皇御製歌 池崎 陽子
 松本清張論 池尻 由里
 一その文学における「推移」について 池尻 由里
 源氏物語における女性の心理 池田 浩子
 一六条御息所と物の怪を中心に 池田 浩子
 天治本新撰字鏡と法隆寺 石井万紀子
 一切経の書誌学的研究 石井万紀子
 『好色一代女』に於ける一考察 石橋 清美
 一売色に拘り続けたるその一生 石橋 清美
 長母音と短母音の持続時間について 石本美和子
- 『奥の細道』の研究 泉 優佳
 その終焉地・大垣 泉 優佳
 石川達三の研究 稲垣 和美
 大阪及び東京方言における複合動詞の 稲垣 和美
 アクセント規則について 稲田 由美
 『サラダ記念日』の国語学的研究 乾 千佳子①
 大阪の若年における標準語化について 乾 千佳子②
 『伊勢物語』 岩崎 和代
 一みやび男の生涯 岩崎 和代
 伊勢物語 岩崎 和代
 業平人物像から見る恋愛章段の構成 宇山 幸子
 応答用語の研究 梅本佐知子
 「こたふ」「いらふ」考 梅本佐知子
 大阪方言に於ける複合語名詞の 小田 恭子
 アクセント規則について 小田 恭子
 西鶴の描いた町人像 尾上 雅子
 一彼等への教訓 尾上 雅子
 『世間胸算用』論考 大谷 順子
 一西鶴に秘められた技 大谷 順子
 「心中天網島」に於ける一考察 大戸 千栄
 一治兵衛を愛した女たち 大戸 千栄
 夏目漱石研究 大西 紀美
 「三四郎」に於ける一考察 大西 紀美
- 森鷗外「文づかひ」諸本研究 大政 玲子
 「源氏物語」における女性美 大政 玲子
 一「らうたし」「うつくし」 大村有紀子
 「みやびかなり」より 大村有紀子
 芭蕉の晩年「軽み」の考察 大村有紀子
 天和二年師走の大火事 岡村 秀代
 「八百屋お七」にみる 岡村 秀代
 封建女性の悲劇 岡本 優子
 須磨明石への流離 梶原 節子
 万葉集挽歌の研究「すべ」、それは… 梶原 節子
 近代女流文学の研究 森しげ論 柏井 恵子
 源氏物語に表れたる儀式 春日 敏江
 誕生から結婚まで 春日 敏江
 平安女流日記における初瀬詣で 金山 陽子
 平安文学における夢の考察 川口 幸恵
 一源氏物語を中心に 川口 幸恵
 田辺福麻呂論 木ノ本圭子
 一越中に赴いた際に詠まれた歌 木ノ本圭子
 曾我物語の研究 木村 文子
 一幸若舞への発展 木村 文子
 「平家物語」の研究 木村 晴美
 一構成について 木村 晴美
 菊井 祐子

万葉集の研究

大伴坂上郎女―佐保の歌を中心に―

岸 由季子

『万葉集』における一考察

北田 優子

『今昔物語集』考察

北埜加寿子

―鬼について―

北野 恵子

伊勢物語に於ける在原業平人物研究

久保 和代

―その恋愛別性格調査―

神 かよ子

『奥の細道』の研究

清水 明子

―尾花沢における芭蕉―

清水さゆり

西鶴の描いた八百屋お七

清水さゆり

―『好色五人女』と『江戸著聞集』―

清水さゆり

芥川龍之介試論

清水さゆり

―『地獄變』の語り手に関する一考察―

清水さゆり

平安美的語詞の研究

清水さゆり

―『源氏物語』における「はなやか」の

篠原 理子

考察―

芝本 典子

『源氏物語』浮舟研究

芝本 典子

宮仕えにみえる清少納言の思想

洪谷 弘子

△宮仕えの時代背景▽

洪谷 弘子

宇津保物語の研究

下村 純代

―作品内における琴の関わりについて―

下村 純代

万葉集挽歌―鳥の歌をめぐる

白鳥 優子

世間胸算用「銀一匁の講中」における

菅澤 明子

大晦日の意義

―お初・徳兵衛の心情―

菅田早希子

曾根崎心中考

好色五人女

―封建制度下における近世一般大衆の

厭世感と享楽主義―

『蜻蛉日記』研究

―道綱母における執筆の意義―

万葉女流歌人・笠女郎

―その表現―

『方丈記』における国語学的研究

―『そらだのめ』からの一考察―

『蜻蛉日記』和歌研究

―『そらだのめ』からの一考察―

巖に咲くなでしことこなつと四時美

『平家物語』の研究

―木曾義仲像を中心に―

芥川龍之介「河童」

生きていくことの意味

翻訳語の研究 近代語彙の成立

近代語彙の成立

高垣由佳子

菊池寛論

―「啓吉もの」を中心とした一考察

玉井 文子

『竹取物語』

―『竹取物語』における「ヒカリ」に

ついて―

『保元物語』の研究

―金刀比羅宮蔵本と古活字本をめぐる

『拾遺集』研究

―巻第一春における配列について―

山本有三私論―『波』についての一考察―

女流歌人伊勢の歌の世界

―「はるがすみ立つをみすてて

行く雁」考

義経記―吉野の道行を中心に―

『曾我物語』について

―物語の展開における人物描写―

源氏物語人物論

藤壺―その母性愛―

枕草子研究―霞・霧・霜・露について―

源氏物語人物論

藤壺―その母性愛―

枕草子研究―霞・霧・霜・露について―

長束 美幸

長束 美幸

長束 美幸

長束 美幸

源頼政和歌研究

— 東国歌枕にみる武士的特質 —

長野真木子

後拾遺歌集の恋歌

西川 裕理

親族語彙の研究

西口 昌子

兄弟姉妹関係語彙についての考察

韓国語話者の発話による日本語音声の特徴

布田 貴子

江戸文学における怪談研究

長谷川智子

『曾我物語』の研究

東田由佳子

日本霊異記 景戒の中の行基像

一氏 泰代

『源氏物語』

— 衣装に見る光源氏を象徴するもの —

好色五人女—おさんの恋—

平岳 結花
福井 玲子

『蜻蛉日記』の研究

福島佐知子

上田秋成・雨月物語研究

福田 志穂

— 青頭巾にみる人間心理描写 —

好色五人女—姿姫路清十郎物語—

福元 紀子

枕草子における清少納言のもの

とらえ方・表現の仕方—自然の景物—

藤田 一美

『源氏物語』における葵の上について

藤本由香里

源氏物語における明石の上について

古川 純子

斎宮女御集の歌考

村上天皇との贈答歌について

古田 弥生

僧正遍照—古今集における遍照の歌風—

北条 真弓

『今昔物語集』本朝仏法説話の研究

細川美佐子

変体仮名における仮名用字について

眞砂 範子

謡曲「田村」の研究

眞砂 扶美

古代和歌研究—女郎花の歌について—

増山 治子

曽根崎心中と心中天の綱島

松江 恵子

— 近松の描いた純愛 —

松葉 尚子

夏目漱石「行人」におけるお直の愛

松本由起子

『蜻蛉日記』における作者の姿

— 独詠歌を通して —

『東海道中膝栗毛』論

— 弥次・喜多に見る庶民の旅 —

美甘有美子

西鶴置土産考—元禄時代の町人の力—

溝口比奈美

『蜻蛉日記』研究

— 母と子の絆についての一考察 —

角野 智子

『今昔物語集』の国語学的研究

— 形容動詞について —

光岡 真理

夏目漱石攷究—「虞美人草」に

現われる女性像—

港 千早

「浅茅が宿」における宮木

イワナガヒメの伝承

宮崎 佳美

— 醜い女の存在意義 —

— 連濁規則について —

守時 早苗

擬声語・擬態語について

盛下 恵美

平安文学における年中行事の研究

— 「枕草子」に表現される五節句 —

森田 仁美

志賀直哉論—『暗夜行路』にみられる

自然描写—

山澤 由光

石川淳論考

— 「八幡縁起」の典拠 —

山本真理子

「宇治拾遺物語」の研究

— 宇治拾遺物語 —

吉川 光湖

受贈図書

(昭和63年1月～63年12月)

- 国文学27・28号 愛知大学
 愛知淑徳大学国語国文11号 愛知淑徳短期大学
 淑徳国文29号 愛知教育大学
 国語国文学報45・46号 愛知教育大学
 跡見学園国語科紀要36号 跡見学園女子大学
 国文学科報16号 跡見学園女子大学
 青山語文18号 青山学院大学
 緑岡詞林12号 青山学院大学院生の会
 跡見学園短期大学紀要23・24号 青山学院大学
 日本文学研究23号 梅光女子大学
 文芸論叢24号 文教大学女子短期大学部
 別府大学国語国文学29号 別府大学
 人文学論集21号 仏教大学図書館
 中央大学国文31号 中央大学
 中央国文学7号 中央大学
 紀要(文学部)61・62号 中央大学
 同朋国文20号 同朋大学
 日本文学研究27号 大東文化大学
 日本文学論集12号 大東文化大学大学院
 愛媛国文と教育19号 愛媛大学
- 江古田文学1巻14号 日本大学
 フェリス女子学院大学紀要23号 フェリス女子学院大学
 玉藻23号 フェリス女子学院大学
 藤女子大学国文学雑誌40・41号 藤女子大学
 文献ジャーナル27巻10号 富士短期大学
 香椎潟34号 福岡女子大学
 文芸と思想52号 福岡女子大学
 国語国文学会誌31号 学習院大学
 女性による研究誌ことば9号 現代日本語研究会
 国語国文学論集17号 学習院女子短期大学
 義仲寺233～235号 義仲寺史蹟保存会
 国文学研究8号 群馬県立女子大学
 群馬県立女子大紀要8号 群馬県立女子大学
 日本文学誌要38・39号 法政大学
 日本文学論叢17号 法政大学
 国語国文研究79・80号 北海道大学
 学園論集58～60号 北海道大学
 国文学放116～118号 北海道学園大学
 広島女子大国文5号 広島大学
 旭川国文4号 北海道教育大学旭川分校
 北海道小平町の生活語 北海道大学旭川分校
 北海道大学旭川分校
- 国文学論究16号 花園大学
 文教国文学22号 広島文教女子大学
 日本語日本文学13・14号 輔仁大学
 実践国文学33・34号 実践女子大学
 上智大学国文学論集21号 上智大学
 国文学科紀要5号 上智大学
 駒沢国文25号 駒沢大学
 駒沢短大国文18号 駒沢短大
 国立国語研究所年報38号 国立国語研究所
 国学院大学栃木短期大学紀要22号 国学院大学
 女子大国文102・103号 京都女子大学
 国士館短期大学紀要13号 国士館
 国文論叢15号 神戸大学
 山手国文論放9号 神戸山手女子短期大学
 香川大学国文研究13号 香川大学
 国文学研究資料館報31号 国文学研究資料館
 国文学研究資料館紀要14号 国文学研究資料館
 国文学研究資料館調査研究報告9号 国文学研究資料館
 活水日文17・18号 活水女子短期大学
 国文学64号 関西大学
 国語国文14号 高野山大学
 高知大国文18号 高知大学
 甲南国文35号 甲南大学

- 語学・文学研究17号 金沢大学
 国文学研究ノート21・22号 神戸大学
 野州国文学40・41号 国学院栃木短期大学
 文学研究科論集15号 国学院大学大学院
 金城国文64号 金城学院大学
 国語国文学研究24号 熊本大学
 語文研究64・65号 九州大学
 国学院雑誌88巻7・12号・89巻1・8号
 国学院大学紀要26号
 論輯16号 駒沢大学大学院
 古典論叢20号 古典論叢会
 北九州大学国語国文学2号
 研究紀要25・26号 光華女子大学
 国語研究50・51号 国学院大学
 文芸研究58・59号 明治大学
 明治大学日本文学16号
 日本文学ノート23号 宮城学院女子大学
 武庫川国文30・31号 武庫川女子大学
 三重大学日本語学文学報7号
 三田国文8・9号 慶応義塾大学
 叙説15号 奈良女子大学
 京都産業大学国際言語科学研究所所報9巻
 文芸研究11・119号 日本文芸研究会
- 南山国文論集12号
 新潟大学国文学会誌31号
 研究と批評論究22・24号
 二松2号 二松学舎大学佐古研究室
 国文目白27号 二松学舎大学
 語文70・71号 日本女子大学
 国語国文学62・63号 名古屋大学
 古典研究15号 ノートルダム清心女子大学
 並木の里29・30号 金子正真
 奈良大学紀要16号
 城南国文8号 大阪城南女子短期大学
 研究紀要22号 大阪城南女子短期大学
 大妻国文19号 大妻女子大学
 大妻女子大学文学部紀要20号
 大阪青山短大国文4号
 国文論稿16号 岡山大学
 語文50・51号 大阪大学
 帯広大谷短期大学紀要25号
 女子大文学39号 大阪女子大学
 人文研究39号 大阪市立大学
 学大国文31号 大阪教育大学
 国文68・69号 お茶の水女子大学
- 人文学論集5・6号 大阪府立大学
 芸術論集3号 大阪芸術大学
 大谷女子大国文17・18号
 文学史研究29号 大阪市立大学
 立教大学日本文学59・60号
 論究日本文学51号 立命館大学
 国文学論集32号 琉球大学
 西文学報36号 西山短期大学
 国文目白百合19号 白百合女子大学
 成蹊大学文学紀要23号
 成蹊国文21号
 静岡女子大学国文学研究21号
 成城国文学4号
 成城文芸11・12号
 人文科学研究紀要10号 清泉女子大学
 島大国文16・17号 島根大学
 滋賀大國文26号
 親和国文22号
 文林22号 松蔭女子学院大学
 椋山国文学12号 椋山女学院大学
 会報5号
 専修国文42・43号 椋山女学院大学名古屋方言研究会

- | | |
|-----------------|----------|
| 園田語文3号 | 園田学園女子大学 |
| 就實語文9号 | 就実女子大学 |
| 佐賀大國文15・16号 | |
| 相愛國文1号 | 相愛女子短期大学 |
| 相模國文15号 | 相模女子大学 |
| 青須我波良35・36号 | 帝塚山短期大学 |
| 紀要25号 | 帝塚山短期大学 |
| 日本文学研究19号 | 帝塚山短期大学 |
| 日本語と日本文学8号 | 筑波大学 |
| 文芸言語研究言語篇13・14号 | 筑波大学 |
| 文芸言語研究文芸篇13・14号 | 筑波大学 |
| 東京女子大学日本文学69号 | |
| 国文学論考24号 | 都留文科大學 |
| 短期大学紀要19号 | 東洋大学短期大学 |
| 文学論叢62号 | 東洋大学 |
| 東海学園国語国文33・34号 | |
| 鶴見大学紀要25号 | 鶴見女子大学 |
| 常葉国文13号 | 常葉学園短期大学 |
| 国語学研究27号 | 東北大学 |
| 研究紀要35・36号 | 徳島文理大学 |
| 徳島文理大学文学論叢5号 | |
| 国文橋14・15号 | 京都橘女子大学 |
| 日本文学論叢6号・6号別冊 | 東北大学 |

- | | |
|-------------------|----------|
| 徳島大学国語国文学1号 | |
| 徳島文理大学比較文化研究所年報5号 | |
| 東洋大学短期大学論集24号 | |
| 和洋国文研究23号 | 和洋女子大学 |
| 国文学研究94ノ96号 | 早稲田大学 |
| 学術研究36号 | 早稲田大学 |
| 日本文芸論集17号 | 山梨英和短期大学 |
| 与謝野晶子研究73ノ78号 | 入江春行 |
| 横浜国大國語研究6号 | |

退職	研究室員	木村 有美子
退職	研究室員	三橋 益美
退職	研究室員	大久保 朝代
新任	研究室員	吉岡 筆美
新任	研究室員	川端 幸代
新任	研究室員	曾我 晴子

(月・日)

昭和六十二年入学式	4・11	新入生オリエンテーション (宇治・琵琶湖方面)
文学散歩―葵祭見学	4・24ノ25	
文学散歩―山の辺の道・天理図書館見学	6・10	
『会報31号』発行	5・15	
檀蔭学園創立七〇周年記念式典 (式典―本学会館 祝賀会―都ホテル大阪)	10・28	
国語国文学会総会	10・10	
学芸学部推薦入学試験	11・8	
卒業論文提出締切	11・25	
卒業論文提出締切	11・25	
卒論発表会及びガイダンス	11・25	
学芸学部入学試験	11・25	
昭和六十二年卒業式 (丸山裕子他85名卒業)	3・20	
『檀蔭国文学第25号』発行 卒業パーティー (ヒルトンホテル)	3・23	

国文学科 昭和六十二年度行事